

令和 6 年 2 月 1 6 日
シ運連 2024-1

本部（高井戸）の全館停電に伴うシステム停止

情報提供先	相談センター <input checked="" type="checkbox"/>	社労士会 <input checked="" type="checkbox"/>	健保協会 <input checked="" type="checkbox"/>	機構健保 <input checked="" type="checkbox"/>
-------	--	--	--	--

目的・趣旨	令和 6 年 2 月 22 日（木）から令和 6 年 2 月 25 日（日）まで電気事業法保安規定に基づく法定点検を行うため、本部（高井戸）の全館停電を実施します。全館停電の実施により日本年金機構で使用している全てのシステムが停止することをお知らせします。
事務連絡の内容	<div>1 システム停止期間 令和 6 年 2 月 22 日（木） 21：00 から令和 6 年 2 月 25 日（日） 20：00 まで</div> <div>2 注意事項 （1）システム停止期間中は、全てのシステムが利用できません。停止する主なシステム及びその用途は以下のとおりです。<ul style="list-style-type: none">・ 間接業務システム （勤務管理（打刻申請）、庶務申請、旅費申請等）・ 共通事務・基幹共有システム （メール、ファイル共有（N（O）フォルダ、T（U）フォルダ）、グループウェア（INSUITE）等）・ 指静脈認証管理システム （指静脈認証装置を使用するシステムの利用等）・ リモートデスクトップサーバ （業務支援ツール、RPA等）・ 検疫システム （媒体の作成、読込、検疫作業等）</div> <div>（2）<u>間接業務システムは、令和 6 年 2 月 22 日（木） 21：00 に停止しますので、退社打刻ができなかった場合は、令和 6 年 2 月 26 日（月）以降に上長が代理打刻を行ってください。</u></div> <div>（3）WMを貸与している拠点は、当該装置の貸与先関係者（社労士会、地方厚生局、年金局等）に連絡をお願いします。</div>

	<p>（４）本部（高井戸）以外の拠点、令和 6 年 2 月 22 日（木）は週の最終営業日のため、令和 2 年 5 月 14 日【シ企指 2020-6】「端末機器全台起動手順の見直し」のとおり、起動対象端末の電源は投入した状態のままサインアウトして帰宅してください。</p> <p>（５）本部（高井戸）については、【シ企指 2020-6】の記載にかかわらず端末等の電源はシャットダウンし、可能な限り電源プラグをコンセントから外して帰宅してください。</p>
別添資料	—

「要報告」の場合	
報告期限	—
報告先	—

テレビ解説対象☐